

第 33 回

定期決算総会議案

平成24年度 事業報告書

平成24年度 正味財産増減計算書

貸借対照表

財産目録

その他

日 時 平成25年6月7日(金) PM 2:10 受付開始

場 所 なかのZERO 小ホール
中野区中野2-9-7 TEL 03-5340-5000

一般社団法人 東京都医薬品配置協会

第33回 決算総会式次第

司会 岡 田 松 市

午後2時30分～

1. 開 会 の 辞 小 川 副会長

2. 会 長 挨 拶 高 山 会 長

3. 来 賓 祝 辞 祝 電 披 露

4. 議 長 選 任

5. 定数報告及び議事録署名人の指名

6. 議 案 審 議

第一号議案 平成24年度 事業報告承認の件..... 服 部 副会長

第二号議案 平成24年度 決算報告承認の件..... 岡 田 会 計

監 査 報 告 中 村 監 事

第三号議案 その他..... 服 部 副会長

7. 表 彰 状 授 与

(1) 永年勤続者表彰

・配置員表彰 10年、40年、60年

・配置販売業者表彰 5年、10年、20年

・優良配置販売業者表彰

(2) 受賞者代表謝辞

8. 閉 会 の 辞 室 井 副会長

午後5時00分～ 懇親会

注: 午前中

第四回 資質向上講習会 午前9時30分受付 午前10時～午後1時

「痛み止めを中心とした副作用(頓服薬)」

(第二章 人体の働きと医薬品)

講師 元厚生省薬務局審査第二課 課長

渡邊 徹 先生

スローガン

1. 先用後利の精神に則り都民の保健衛生向上に寄与しよう。
2. 配置薬によるセルフメディケーションを推進し、地域医療に参入しよう。

ごあいさつ

会 長 高 山 友 三 郎

昨年一年を表す漢字は「金」山中教授のノーベル賞、ロンドンオリンピックでの日本の活躍、東京スカイツリーの世界一と明るい「金」がありました。

反面、領土に係る日中韓の経済と外交・公人・いじめを含む事件が多く一言では言えない一年であったような気がします。

新内閣による政権の交代が2%のインフレ、デフレ脱却宣言の今年の巳年に期待します。

さて、近年我が国では少子高齢化が急速に進展する中、国民の健康に関する関心の高まりを背景に医薬品に対するニーズが増大するとともに、医薬品の品質・有効性・安全性などに対する関心がますます大きなものとなっています。配置業界を取り巻く環境は、医薬品販売競争の激化、配置従事者の高齢化及び後継者不足など非常に厳しいものがあります。セルフメディケーションの推進が社会的に要請されつつある中、配置業者が果たす役割はますます重要になるとともに、配置従事者の皆様には医薬品の販売に携わる専門家として一層の資質の向上が求められております。

改正薬事法により既存配置販売従事者には年間30時間以上の一定水準研修の受講、新配置販売従事者には体制省令に基づく研修の受講、販売方法等の自己点検の実施など、一般用医薬品の販売制度の一層の遵守徹底が求められています。この様な中で、一般社団法人東京都医薬品配置協会では、改正薬事法に即したカリキュラムによる研修・講習会を引き続き実施し、配置従事者の資質向上に全力を尽くしてまいります。

先人が事あるごとに知恵を出し汗し、努力を重ね、試練を乗り越えて来た事に今一度思いを寄せ「先用後利」という配置販売の特性を活かして地域医療の向上、セルフメディケーションの推進に貢献し、配置販売システムの伝統を守り続けて参りたいと思います。

一般社団法人東京都医薬品配置協会会員の皆様一人一人の知恵と力を結集し配置業界の新たな成長に向け挑戦してまいります。会員の皆様には尚一層深いご理解とご支援、ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

平成 24 年度 事業 報告 書

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

一般社団法人東京都医薬品配置協会

[概 況]

東日本大震災の復興、原発事故被害者への賠償など今だ解決していない問題が山積する中、5 月には茨城、栃木を襲った竜巻、7 月には活発化した梅雨前線の影響による熊本、大分の九州豪雨、多数の死者・不明者を出し、土石流多発に 6 万人超に避難指示がありました。竜巻、台風、雷、落雷、猛暑と熱帯夜、又、冬の大寒波がもたらした降雪地域での大豪雪と暴風雪による9人もの犠牲者が出るなど、現実の被害は想像を超える甚大さがあり、自然災害の多い一年となりました。

他方 29 年ぶりに年末衆議院選挙が実施され、与党民主党は議席を激減させ、歴史的敗北を喫した、自民党の勝利は民主党政権に対する有権者の「懲罰」の感情が強く働いた事にある、いわば敵失に助けられた面が大きい。

米軍普天間飛行場移設問題を巡る場当たりの対応は政府と沖縄との信頼関係を決定的に壊し、日米同盟も揺るがせた。

東日本大震災や原発事故処理でも迷走し、政治不信、政治家不信はその極みに達した、現政権に望む事は政権公約、東日本大震災の復興を進め、外交面で取り組むべき課題は、対中関係の安定、日米同盟の補強ではなかろうか、中国船舶や航空機による沖縄県尖閣諸島の領空・領海侵犯が繰り返され、韓国大統領が竹島上陸・北朝鮮や膨張する中国への対応・大勝した自民党政権復帰に課題は山積している。

こうした状況の下、我が配置業界を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、戦国乱世の様相を呈している。

3年半続いた一般用医薬品のインターネット販売規制を巡る法廷闘争が1月11日最高裁判決で決着した、対面販売を原則とする厚生労働省は違法とされ、規制は事実上白紙に戻った。消費者の体質や症状によって最適商品が異なる薬は、幅広い品ぞろえが可能なネット販売に適した商材、ひとまず「くびき」が外れ、ネット専業だけでなく大手小売にも参入のチャンスが広がってきました。

ネット販売解禁を告げた通販各社は判決即日第1類・第2類の販売に着手、ドラッグ流通企業も参入、前向きに検討中であるネット通販による薬の低価格競争にも拍車がかかるのではなかろうか、こうした厳しい状況の中で我々配置販売業者が生き残る為には得意先の家庭の健康管理に注意をはらい、健康相談にのるホームドクターにならなければなりません。その為には生理学・医学・薬学の勉強が必要です。健康相談にのれる事によっ

てお客様に喜ばれ、広く地域の医療に貢献することになります。

今日配置業界がどのような立場にあるかをもう一度見直し、長期的な観点に立って資質向上を図るべきと思います。

一般用医薬品の販売制度を見直す改正薬事法が全面施行され、新制度がスタートし早 3 年が経過、薬剤師以外で販売に従事できる新たな専門家として「登録販売者」制度が導入、一方新配置販売業者・従事者については改正薬事法の販売体制省令で、配置業務の適正な管理を確保する為、配置業務の研修・講習受講が業許可要件となっております。

また、既存配置業者の配置員の「一定水準資質向上研修・講習会」年間 30 時間以上の座学形式(通信教育含む)の受講が義務付けられ、一般社団法人東京都医薬品配置協会としてもこの一定水準資質向上講習会開催につきましては、最大事業と位置付け、制度を充実させ実施して参りたいと考えております。

消費者ニーズの多様化に対応する為、一定水準資質向上講習会を受講し、的確な情報提供しながら健康アドバイザーとしてセルフメディケーションの推進に努めなければなりません。

その為にも協会員一人一人が登録販売者試験に挑戦し、多くの資格者を誕生させ、消費者の一層の信頼を得て新しい時代を切り開いて行かねばなりません。

配置薬を含む一般大衆薬の有効活用によるセルフメディケーションの流れが一層進展していく事に伴い、家庭常備薬として配置薬に対する都民の関心と期待はますます大きくなります。

薬の専門家として堂々と業を続ける為、一定水準資質向上講習を受講され、自己研鑽し、責任をもって業を邁進しなければなりません。

一般社団法人東京都医薬品配置協会会員一人一人の一層のご理解とご支援、ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

I 会議等

1. 決算総会：平成24年6月12日 なかのZERO小ホール
- (1) 平成23年度 事業報告、決算報告を承認
 - (2) 役員改選 承認の件
 - (3) 表彰状授与 優良配置業者 3名、永年勤続者13名
- 予算総会：平成25年3月26日 なかのZERO小ホール
- (1) 平成25年度 事業計画、収支予算案を承認
- 執行部会
- 4月10日 ① 決算総会資料作成準備
 - 6月5日 ① 費用弁償費・交通費の規定の件
 - ② 配置業者「自己点検表」について
 - ③ その他
- 〔教育担当
委員会〕
- 8月10日 ① 平成25年資質向上講習会内容検討会
 - ② 関東ブロック会長会議の件
- 〃
- 9月28日 ① 平成25年資質向上講習会講師先生方と内容打ち合わせ会
- 〃
- 11月2日 ① 平成25年資質向上講習会内容打ち合わせ
 - ② 25年度予算案の件
 - ③ 不回り得意箱引き取りの件
- 役員会
- 4月27日 ① 決算承認、決算総会、協会会長表彰の件
 - ② 資質向上講習会の件
 - ③ その他、委託講習会の件
 - 7月10日 ① 24年度・25年度役員 役割分担について
 - ② 資質向上講習会の件
 - ③ 薬草勉強会の件
 - ④ 9月委託講習会の件
 - ⑤ 10月一斉献血の件
 - ⑥ 関東ブロック会長会議の件
 - 1月18日 ① 平成25年予算総会の件
 - ② 25年第1回資質向上講習会の件
 - ③ 薬事関係功労者表彰の件

2. 支部活動

各支部：4月に支部総会及び講習会実施

多摩支部：8月28日 薬草勉強会、「ダメ。ゼッタイ。」募金活動

多摩支部：25年1月28日 支部新年総会

Ⅱ 事業内容

1. 教育事業

(1) 講習会

・ 薬事講習会 (支部会員対象)

- 4月20日 東部支部 「AEDを使用した応急救護」
上野消防署 下谷出張所担当者
- 4月18日 多摩支部 「配置の現状 その他」
(株)高山薬品 高山友三郎
- 4月25日 西部支部 「登録販売者試験簡単合格の秘訣及び
新法登録手続きの案内」
岩瀬一郎

・ 薬事講習会: 東京都より委託 (東京都登録、全 配置販売業者対象)

- 9月7日 都民ホール
「最近の薬務行政について」
東京都福祉保健局健康安全部薬務課 課長 野口俊久
「心臓の働きとどうき・息切れ」
救心製薬(株) 薬事部 部長 清水虎雄
- 11月13日 なかのZERO小ホール
「改正薬事法の趣旨を踏まえた医薬品の有効性と安全性の確保」
「ダメ。ゼッタイ。脱法ハーブ」
「伝統薬に用いられる動物生薬」
救心製薬(株) 薬事部 部長 清水虎雄

(2) 一定水準30時間資質向上講習会 (東京都登録、全 配置販売業者対象)

- 4月6日 台東区民会館
「第6章 配置販売業者に求められる理念」
救心製薬(株) 薬事部 部長 清水虎雄
- 「第3章 主な医薬品とその作用」
「第5章 医薬品の適正使用・安全対策」 10問テスト・解説
(一社)東京都病院薬剤師会 理事 今泉真知子
- 6月12日 なかのZERO小ホール
「第2章 人体の働きと医薬品」 10問テスト・解説
元 厚生省薬務局審査第二課 課長 渡邊徹
- 8月7日 帝都医薬品配置協同組合会議室
「第3章 主な医薬品とその作用」 10問テスト・解説
(一社)東京都病院薬剤師会 理事 今泉真知子
- 2月13日 台東区民会館
「第3章 主な医薬品とその作用」
(一社)東京都病院薬剤師会 理事 今泉真知子
- 3月26日 なかのZERO小ホール
「他の医薬品と食べ合わせ・飲み合わせ」
(第1章 医薬品に共通する特性と基本的知識)
「第4章 薬事関係法規・制度」
救心製薬(株) 薬事部 部長 清水虎雄

2.都民に対する薬事知識の普及啓発事業

(1)消費者講座:8月28日 薬物乱用防止と薬草勉強会

参加者 29名 担当 多摩支部(多摩支部)

園内にはキャラバンカーを呼び、東大和市駅前では多摩・東部・西部各支部員により「ダメ。ゼッタイ。」の募金活動が行われた。また、東京都薬務課麻薬対策係の 半田恭子先生のお話と、東京生薬協会 北川重美先生によるお話の後、北川先生による説明を聞きながら植物園内を見学。

(2)おきぐすり相談窓口

相談件数2件の内、行政における消費者相談の窓口からは1件、消費者から1件

3. 薬務行政協力事業

(1)麻薬・覚せい剤撲滅運動に対する協力

6月30日「6・26」国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い(東京都主催)

秋葉原駅 西側交通広場

高山会長以下30名が参加し、募金の呼びかけ、紙風船の配布等参加協力した。

(2)献血協力

平成24年10月21日:立川献血ルーム、献血ルーム吉祥寺タキオン、有楽町献血ルーム

献血ルーム池袋い〜すと、新宿東口献血ルーム

当会員関係より35名の協力を得て、当日の総採血数944名の実績を残した。

4.配置薬業向上改善事業

(1)関係団体会議出席

平成24年	5月2日	茨城配置協会・公益社団法人祝賀会	・・・於)茨城
	5月15日	関東ブロック会定期総会	・・・於)千葉
	6月19日	全配協監査会	・・・於)東京
	6月20日	全配協配置部会総務・資質向上対策合同委員会	・・・於)東京
	7月19日	全配協配置部会総会 社員総会・記念講演会	・・・於)東京
	10月23日	関東ブロック会第1回理事会	・・・於)東京
	11月29日	全配協総務・資質向上合同委員会	・・・於)東京
	11月30日	全配協配置部会役員会、協議会長会	・・・於)東京
			以上

平成24年度 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
(第33期)

(単位：円)

科 目	決 算 額			備 考
	当 年 度	前 年 度	増 減	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
1 受 取 会 費	7,014,000	8,009,000	△ 995,000	予算 { 甲 190名 乙 261名 } 決算 { 甲 175名 乙 217名 } 資質向上対策還付金 (平成24年度分) 講習会費・都より委託費 定期預金・普通預金 一定水準資質向上講習会受講料 会費徴収手数料、手引書・商 取引確認書代
1 受 取 会 費	7,014,000	8,009,000	△ 995,000	
2 受 諾 事 業 収 益	1,299,000	2,685,000	△ 1,386,000	
1 全 配 協 補 助 金	100,000	200,000	△ 100,000	
2 資 質 向 上 対 策 費 助 成 金	492,000	1,218,000	△ 726,000	
3 関 東 フ ロ ッ ク 会 補 助 金	0	560,000	△ 560,000	
4 東 京 都 委 託 金	707,000	707,000	0	
3 雑 収 益	1,379,033	1,784,725	△ 405,692	
1 受 取 利 息	1,533	1,694	△ 161	
2 受 講 料 収 入	1,292,000	1,426,120	△ 134,120	
3 雑 収 益	85,500	356,911	△ 271,411	
経 常 収 益 計	9,692,033	12,478,725	△ 2,786,692	
(2) 経常費用				
1 事業費				
1 指導教育に関する事業費	5,093,360	5,452,484	△ 359,124	
1 講 習 会 費 (協 会)	1,364,772	1,496,090	△ 131,318	
1 講 師 料	220,000	275,000		一定水準資質向上講習会 5回実施。併せて788名参加 外部講師料・交通費・印刷製本 会場費・付帯設備費等 テキスト印刷製本等
2 賃 借 料	252,880	269,280		
3 旅 費 交 通 費	86,460	71,130		
4 通 信 運 搬 費	118,808	172,401		
5 印 刷 製 本 費	480,613	554,736		
6 費 用 弁 償	158,000	146,000		
7 記 録 費	3,159	2,312		
8 雑 費	44,852	5,231		
2 東京都委託講習会費	491,579	532,779	△ 41,200	
1 講 師 料	110,000	60,000		外部講師講演料 2回実施。併せて183名参加 会場費・付帯設備費等 テキスト印刷製本等
2 賃 借 料	49,620	102,940		
3 旅 費 交 通 費	42,580	47,660		
4 通 信 運 搬 費	54,752	90,978		
5 印 刷 製 本 費	155,909	131,535		
6 費 用 弁 償 費	75,000	97,260		
7 記 録 費	1,196	814		
8 雑 費	2,522	1,592		

3	給 料 手 当	2,066,567	2,141,750	△ 75,183	
	1 給 料	2,066,567	2,141,750		職員全給料の2/3(含む残業手当)
4	賃 借 料	989,840	1,058,840	△ 69,000	
	1 賃 借 料	989,840	1,058,840		全賃借料の2/3
5	表 彰 費	180,602	223,025	△ 42,423	
	1 記 念 品 費	31,642	31,682		優良配置業者表彰
	2 旅 費 交 通 費	10,870	33,230		永年勤続者表彰
	3 通 信 運 搬 費	3,740	6,300		薬事功労賞関係表彰
	4 印 刷 製 本 費	114,350	94,813		薬事功労表彰資料作成料
	5 費 用 弁 償 費	20,000	57,000		
	6 分 担 金	0	0		表彰祝賀会
2	薬事知識普及啓発のための事業費	289,476	377,218	△ 87,742	
	1 都民への薬草勉強会費	193,876	199,357	△ 5,481	
	1 広 告 宣 伝 費	17,865	14,210		薬草勉強会 都民参加
	2 旅 費 交 通 費	29,720	31,090		実費交通費
	3 通 信 運 搬 費	1,640	1,130		都立薬用植物園に於いて
	4 印 刷 製 本 費	37,800	40,425		都民に呼びかけて開催
	5 費 用 弁 償 費	63,000	76,000		
	6 記 録 費	510	1,529		
	7 雑 費	43,341	34,973		
	2 都民、消費者への情報開示費	95,600	177,861	△ 82,261	
	1 インターネット通 信 費	95,600	177,861		インターネットによる情報開示
	2 通 信 運 搬 費	0	0		諸費
	3 記 録 費	0	0		
3	薬事衛生事業への協力費	316,771	302,904	13,867	
	1 献 血 促 進 活 動 費	118,373	125,789	△ 7,416	
	1 旅 費 交 通 費	8,540	10,500		お手伝い者実費交通費
	2 通 信 運 搬 費	2,420	5,634		お手伝い者・協力者お礼
	3 費 用 弁 償 費	103,000	106,000		
	4 記 録 費	4,413	3,655		
	5 雑 費	0	0		
	2 麻薬撲滅活動協力費	198,398	177,115	21,283	
	1 旅 費 交 通 費	41,760	41,400		「6・26国際麻薬乱用撲滅」
	2 通 信 運 搬 費	1,858	3,828		都民の集いに協力
	3 寄 贈 費	6,774	6,774		紙風船麻薬覚せい剤防止センター
	4 印 刷 製 本 費	21,000	0		へ寄附(都委託料)
	5 費 用 弁 償 費	123,000	117,000		
	6 記 録 費	4,006	8,113		
4	相 談 事 業 費	0	0	0	
	1 電 話 相 談 費	0	0	0	
	1 諸 謝 金	0	0		
	2 旅 費 交 通 費	0	0		

5 支 部 活 動 事 業 費	124,227	141,877	△ 17,650	
1 支 部 活 動 事 業 費	124,227	141,877	△ 17,650	
1 東 部 支 部	18,414	14,620		実費精算方式
2 西 部 支 部	38,400	48,360		
3 多 摩 支 部	67,413	78,897		
6 情報収集及び刊行物発行費	628,000	420,903	207,097	
1 機 関 紙 発 行 費	628,000	420,903	207,097	
1 費 用 弁 償 費	20,000	20,000		編集・印刷
2 旅 費 交 通 費	0	0		
3 通 信 運 搬 費	0	0		
4 印 刷 製 本 費	608,000	400,903		
7 上 部 団 体 会 議 費	175,680	158,210	17,470	内外関係団体へ出席
1 全 配 協 会 議 費	16,000	53,010	△ 37,010	
1 会 議 費	10,000	13,010		会議費
2 旅 費 交 通 費	0	0		
3 費 用 弁 償 費	6,000	40,000		
2 関 東 フ ロ ッ ク 会 会 議 費	159,680	105,200	54,480	
1 会 議 費	70,000	25,800		会議費 交通費
2 通 信 運 搬 費	0	570		
3 旅 費 交 通 費	24,680	13,830		
4 費 用 弁 償 費	65,000	65,000		
8 その他の事業	311,199	1,268,705	△ 957,506	
1 その他の事業	311,199	1,268,705	△ 957,506	
1 30 周 年 記 念 事 業	311,199			都 薬物乱用防止推進協議会へ 寄付
2 関 配 協 東 京 大 会	0	1,059,105		
3 東 日 本 大 震 災	0	209,600		
事 業 費 計	6,938,713	8,122,301	△ 1,183,588	
2 管理費				
1 費 用 弁 償 費	275,000	352,150	△ 77,150	役員等
2 給 料 手 当	1,033,283	1,070,875	△ 37,592	職員給料(含む残業手当)
3 厚 生 費	542,626	485,807	56,819	職員 中退金掛金・社会保険料 他(法定)
4 全 配 協 負 担 金	145,000	154,000	△ 9,000	
5 関 東 フ ロ ッ ク 会 負 担 金	138,000	300,300	△ 162,300	
6 新 聞 図 書 費	108,640	98,310	10,330	
7 旅 費 交 通 費	311,490	275,130	36,360	職員定期代含む
8 通 信 運 搬 費	196,582	183,958	12,624	
9 什 器 備 品 費	0	19,030	△ 19,030	
10 消 耗 品 費	2,829	2,431	398	

11 修繕費	0	0	0	
12 印刷製本費	19,623	124,885	△ 105,262	総会資料等
13 水道光熱費	141,299	134,370	6,929	
14 賃借料	494,920	529,420	△ 34,500	事務所・会議室
15 手数料	175,723	348,585	△ 172,862	山田税務会計顧問料¥100,000 会費徴収代行
16 損害保険料	2,928	2,888	40	
17 租税公課	93,200	75,900	17,300	都民税
18 雑費	196,325	156,950	39,375	慶弔費他
管理費計	3,877,468	4,314,989	△ 437,521	
経常費用計	10,816,181	12,437,290	△ 1,621,109	
当期経常増減額	△ 1,124,148	41,435	△ 1,165,583	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
1 固定資産除却額	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,124,148	41,435	△ 1,165,583	
一般正味財産期首残高	9,440,586	9,399,151	41,435	
一般正味財産期末残高	8,316,438	9,440,586	△ 1,124,148	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	8,316,438	9,440,586	△ 1,124,148	

貸 借 対 照 表

平成25年3月31日

(第33期)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現 金	127,754	349,262	△ 221,508
普通預金	4,246,509	4,279,339	△ 32,830
振替貯金	983,912	1,867,097	△ 883,185
当座預金	589	589	0
定期預金	3,350,000	3,350,000	0
仮 払 金	182,500	158,500	24,000
流動資産合計	8,891,264	10,004,787	△ 1,113,523
2. 固定資産			
(1)基本財産	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
(3)その他固定資産			
電話加入権	95,154	95,154	0
保証金	204,000	204,000	0
固定資産合計	299,154	299,154	0
資 産 合 計	9,190,418	10,303,941	△ 1,113,523
II 負債の部			
1.流動負債			
前受会費	729,000	714,000	15,000
預り金	144,980	149,355	△ 4,375
流動負債合計	873,980	863,355	10,625
負 債 合 計	873,980	863,355	10,625
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2.一般正味財産	8,316,438	9,440,586	△ 1,124,148
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	8,316,438	9,440,586	△ 1,124,148
負債及び正味財産合計	9,190,418	10,303,941	△ 1,113,523

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却について
該当なし
- (3) 引当金の計上基準について
該当なし
- (4) 消費税等の会計処理方法について
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 会計方針の変更

該当なし

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
小計	0	0		0
合計	0	0	0	0

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正 味財産から	(うち一般正 味財産から	(うち負債に 対応する
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

6 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録
平成24年3月31日
(第33期)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現 金 現金手許有高	127,754		
普通預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	4,246,509		
振替貯金	983,912		
当座預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	589		
定期預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	3,350,000		
仮 払 金 決算総会会場費等	182,500		
流動資産合計		8,891,264	
2. 固定資産			
(1)基本財産	0		
(2)特定資産	0		
(3)その他固定資産			
電話加入権	95,154		
保 証 金 帝都医薬品配置協同組合	204,000		
固定資産合計		299,154	
資 産 合 計			9,190,418
II 負債の部			
1.流動負債			
前受会費 平成25年度分	729,000		
預り金 源泉税、全配協費預り	144,980		
流動負債合計		873,980	
負 債 合 計			873,980
正 味 財 産			8,316,438

監 査 報 告 書

理事会により提示のありました事業報告書及び会計帳簿その他証憑、書類等を監査致しました結果、適正且つ正確であることを確認いたしました。

平成25年 5月 7日

一般社団法人 東京都医薬品配置協会

監 事 中 村 聰

監 事 石 倉 昌 則

監 査 報 告 書

平 成 25年 5月 7日

一般社団法人 東京都医薬品配置協会
会 長 高 山 友 三 郎 殿

一般社団法人 東京都医薬品配置協会

監 事 中 村 聡



監 事 石 倉 昌 則



私たち監事は、平成25年5月7日に、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告致します。

1. 監査方法の概要

- (1) 決算書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な検査、立会、照合及び報告の聴取その他通常とすべき必要な方法を用いて監査した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

☆ 薬事功労賞受賞者芳名

東京都功労者表彰 栗 田 勝 治

東京都知事感謝状 矢 郷 徳 寿
平 澤 一 男

東京都薬物乱用防止推進協議会会長感謝状 新 鋪 優

☆ 平成24年度 優良配置業者表彰者

東 部 支 部 谷 村 隆

多 摩 支 部 新 鋪 優

西 部 支 部 八 島 康 和

☆ 永年勤続者賞

配置販売業者

・60年 榎 栄 昭 宮 西 栄 治

・40年 新 鋪 優 谷 井 豊 彦

・10年 広 瀬 勝 昌

配置従事者

・20年 遠 藤 敏 雄 (㈱富山堂薬品)

・10年 中 橋 吉 雄 (廣田たつ子)

・ 5年 後 藤 邦 昭 (㈱富山堂薬品) 荒 井 豊 (㈱富山堂薬品)
佐久間 寿一 (三山薬品㈱) 三 好 章 (三山薬品㈱)

会費等納入のお願いの件

本会は昭和55年4月の社団法人設立以来、今日まで医薬品のもつ倫理性及びその公益性に対する会員の皆様の充分なご理解と軽度の疾患に対するセルフメディケーションの推進並びに、その知識の啓発を通して地域住民の保健衛生確保のため努力を重ねてまいりました。本年もこの趣旨に沿い、各事業等を実施しており、これらの費用は会費をもって賄われております。

何卒上記ご理解の上、会費等の納入をお願い申し上げます。

※公益事業を円滑に遂行します上からも納入期限内(6月末日)までには是非ご協力をお願い致します。

名 称	金 額
(1) 協会費 平成25年度	
配置販売業者	19,000円
配置販売従事者(1名につき)	17,000円
(2) 全国配置薬協会賦課金	
全国体質強化費(対外交渉費等)	
配置販売業者	500円
配置販売従事者(1名につき)	500円
政治連盟費	
配置販売業者	500円
配置販売従事者(1名につき)	500円
資質向上対策費	
配置販売業者	3,000円
配置販売従事者(1名につき)	3,000円
合 計	
配置販売業者	23,000円
配置販売従事者(1名につき)	21,000円

☆全配協賦課金は他の都道府県にて納入している場合は必要ありません。